

第103回触媒化学融合研究センター講演会

本講演会は、文部科学省の「世界で活躍できる研究者戦略育成事業」として、筑波大学が代表機関、産総研が共同実施機関として運営している「大学×国研×企業連携によるトップランナー育成プログラム」の支援により実施されます。

多くの方々のご参加をお待ちしております。

日時:2023年10月31日(火)15:00~17:00

場所:産総研第5事業所第2本館 第4会議室(6603室)

申込Forms:<https://forms.office.com/r/xT1qrJ4Ldm> 締切:10/26(木)

15:00~17:00

◆「科学的思考」を武器にする

講演1 成功確率を高める

講演2 「科学的思考」の習慣化

<講師>ビック情報株式会社 顧問
元・旭化成 理事



山松 節男 先生

「科学的思考」とは論理的思考(論理力)と誤解されやすいが、懐疑的・批判的思考(創造力)を併せた力である。決して特別な力ではない。研究開発、ビジネスの世界、あるいは文理の枠を超えてまず身に付けておくべき素養の一つである。

OJTではなかなか身に付かないのが悩ましい。だからこそ先人は独学で身に付けようとしてきたが多くは道半ばである。

実は、「科学的思考」は僅かな「型」と「コツ」にシンプルに体系化できる。であればいつでもどこでも訓練できる。

ノーベル化学賞を受賞された吉野さんはおっしゃる。「発明・発見から始まり産業化までの成功確率は100万分の1」。凡人には不可能と同義に聞こえるが、「10分の1を6回繰り返せば100万分の1、大事なものは節目ごとに10分の1の確率を「確実」に当てる」と続く。キモは「確実」にである。

「科学的思考」のプロトコルを習慣化し使いこなせれば人生における皆さんの強力な武器となる。成功確率は高まる。

【問い合わせ先】 触媒化学融合研究センター 担当:白川 TEL:029-861-2763

E-mail:mari-Shirakawa@aist.go.jp HP:<https://irc3.aist.go.jp/>